

Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



紋別地区消防組合消防署雄武支署

江口 大斗 さん

「出勤に備えることが大事」と話してくれた江口さんは、昨年4月から消防署雄武支署で消防士として勤務しています。

出身の旭川市で高校生まで過ごした江口さんは、恵庭市にある北海道ハイテクノロジー専門学校へ進学し、救急救命士の資格を取得しました。

「6人家族を支える公務員の父の背中を見て育ち、公務員に憧れ、その中で自分に合った消防士を目指しました」ときっかけを教えてくださいました。

専門学校で一緒に学んだ小田消防士（現在の同僚）から誘われ、雄武支署を受験し希望とおりの採用されました。

雄武支署では警防係に配属された江口さんの主な仕事は、火災出動に備えて車両や資器材の点検、119番通報を受けた際の救急車出動。

「いざ救急で出動があったときは1分1秒が生死を分ける大事なことです。常日頃から機材の準備・整備や体調管理などが大事だと思います」と話します。

町の感想を聞くと「趣味は温泉に入ることなので、近くて景色も綺麗なホテルの温泉も気に入っています。また、仕事はもちろんな町内のサークル活動などいろんなことにチャレンジしていきたいです」と笑顔で答えられました。

「今後の目標は、先輩方のように地域の人に信頼される職員になりたい」と意欲を見せる江口さんでした。

雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくりま
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくりま
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくりま
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくりま
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となりま

昭和46年3月19日制定

▼今年のGWは10連休ということで旅行に行く人も多いと思います。連休最終日5月6日(月)には、児童センターで「こどものつどい」が行われます。私も取材で参加する予定です。取材の際にはどんな連休を過ごしたか子どもたちに聞いてみようと思います。(大辻)

◆編集後記

Editor's note

▼はじめまして、4月の人事異動で情報統計係にやってまいりました。広報紙に携わるのは新たな経験ですが、町民の皆さんが知りたい情報をいち早く、分かりやすく伝えられるよう頑張りたいと思いますので、よろしく願いいたします。(池田)

❖ 今月号は新元号の改元前に作成したものであり、改元日以降における年の表示については「平成」を用いております。❖